

横浜型小中一貫教育

洋光台第二中学校ブロック

(ブロック校) 洋光台第二中学校 洋光台第二小学校 洋光台第四小学校

平成24年度より、横浜市立小・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。

洋光台第二中学校ブロックの小中一貫教育について紹介します。

<平成26年度 洋光台第二中学校ブロックテーマ>

～小学校、中学校、それぞれの教職員の観の共有化をめざして～

- ・小中教職員の「学力観」「指導観」「評価観」の共有化を図る。
- ・ブロックの学校・地域の特色を生かして、洋二中ブロック一貫カリキュラムを検証する。

<洋光台第二中学校ブロックの9年間で育てる子ども像>

- ・地域と関わりながら、洋光台のまちを大切にしている子ども
- ・人との関わり合いをもち、他人の気持ちを考えて行動する力を育み、さらに自尊感情を高めていく子ども
- ・小中一貫教育カリキュラムの授業を通し、楽しく学習に取り組む子ども

合同授業研究会

教職員が「学力観」「指導観」「評価観」を共有し、授業改善をすることを通して、子どもたちの学力の向上を図っています。今年度は、6月に洋四小、12月には洋二中が授業を公開し、授業や子どもたちの様子について活発な意見交換をしています。

授業参観・部活見学

10月24日に洋二中の授業や部活の様子を、洋二小・洋四小の6年生が参観しました。中学の学習に興味をもち、中学校に対する期待をもつことができました。



洋光台第二中学校ブロック
小中一貫教育の取組の一部
を紹介します

中学校教員による小6対象授業

11月には、洋二小・洋四小の児童が、洋二中に行き、それぞれの教科に分かれ、洋二中の先生の授業を受けます。一足早く中学生を体験することができます。



中学校生徒会による中学校説明会

12月には、洋二中の生徒会執行委員が、洋二小・洋四小に訪問し、生徒会の組織や活動について、学習、部活、行事など学校生活について説明します。小学校児童にとっては、中学校へ向けての心の準備にもなります。